

「日本人の働き方調査」(調査シリーズ No. 15) の Read me

本アーカイブデータの集計結果は、報告書に記載されている数値と一致します。ただし、報告書の結果と比較する際に注意が必要な箇所については以下に示しました。また、問 A-9 (付問を除く) は自由記述で回答する設問のため、データはありません。

1. 多重回答 (二分選択) 変数の値ラベルについて

本アーカイブデータでの多重回答変数の値ラベルについては、0=「非選択 (当該項目を選択しなかったが他の項目を選択したもの)」、1=「選択 (当該項目を選択したもの)」、9=「無回答 (全ての項目を選択しなかったもの)」となっています。

2. スケール変数とカテゴリ変数における「無回答の扱い」について

スケール変数と、それをカテゴリ化した変数を併せて提供している場合、スケール変数では無回答に相当するケースを無回答指定とし、あわせて欠損値指定をしております。一方、カテゴリ変数では当該ケースを無回答指定しています。

3. 追加変数について

(1) 調査票上に存在しない「都市規模」(変数名「f 1」) 及び「地域別」(変数名「f 2」) については、調査実施ルートから把握した情報です。各変数の内容は以下の通りです。

区分	カテゴリ (数字は値ラベルの番号)				
	1	2	3	4	5
都市規模	大都市	人口 20 万人以上の市	人口 10 万人以上の市	人口 10 万人未満の市	郡部

大都市とは、東京都区部、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市です。

区分	カテゴリ (数字は値ラベルの番号)									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
地域別	北海道	東北	関東	北陸	東山	東海	近畿	中国	四国	九州

各地域に区分される都道府県は以下の通りです。

1. 北海道	北海道
2. 東北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
3. 関東	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
4. 北陸	新潟県、富山県、石川県、福井県
5. 東山	山梨県、長野県、岐阜県
6. 東海	静岡県、愛知県、三重県
7. 近畿	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
8. 中国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
9. 四国	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
10. 九州	福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

(2) 調査票上に存在しない「就業形態」(変数名「f6go」)については、問 A-6 付問 1 の「勤務先での呼び名」をたずねる設問、問 A-6 付問 4 の「働き方」をたずねる設問、問 1 の「収入のある仕事の有無」をたずねる設問をもとに、アーカイブデータでは以下の通りにコーディングされています。

区分	カテゴリ (数字は値ラベルの番号)												
就業形態	1	2					3		4				5
	正社員	非正社員					役員・雇用主		自営業主・家族従業者等				無業
各問の選択肢	正規の職員・従業員	パート	アルバイト	派遣会社の派遣社員	契約社員・嘱託	その他	会社などの役員	自営業主(人を雇っている)	自営業主(人を雇っていない)	家族従業者	内職	その他	まったくしていない
定義に使用した問	問 A-6 付問 1					問 A-6 付問 4					問 1		
問の内容	あなたの働き方の勤務先での呼び名は					あなたの働き方は					収入のある仕事の有無		

(3) 調査票上に存在しない「未既婚」(変数名「f7go」)については、問 C-32 の「配偶者の収入になる仕事の有無」をたずねる設問をもとに、アーカイブデータでは以下の通りにコーディングされています。

区分	カテゴリ (数字は値ラベルの番号)	
未既婚	1	2
	未婚	既婚
問 C-32	「配偶者はいない」と回答したもの	「配偶者はいない」以外を回答したもの

(注) 問 C-32 で無回答の人は未既婚の集計ではシステム欠損値となっています。